



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月3日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ニコン

コード番号 7731 URL <http://www.nikon.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 木村 真琴

問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR部ゼネラルマネジャー (氏名) 羽鳥 正之

四半期報告書提出予定日 平成24年2月6日

TEL 03-3216-1032

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (マスコミ、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	701,667	7.7	69,358	105.5	76,181	113.6	46,749	130.3
23年3月期第3四半期	651,779	10.2	33,749	—	35,672	—	20,300	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 32,093百万円 (198.9%) 23年3月期第3四半期 10,738百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
24年3月期第3四半期	117.91	117.80
23年3月期第3四半期	51.21	49.18

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	823,212	—	409,777	—	—	49.7
23年3月期	829,909	—	389,220	—	—	46.8

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 409,325百万円 23年3月期 388,793百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
23年3月期	—	5.00	—	14.00	19.00
24年3月期	—	17.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	925,000	4.2	72,000	33.2	80,000	43.3	55,000	101.4	138.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	400,878,921 株	23年3月期	400,878,921 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	4,369,889 株	23年3月期	4,401,391 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	396,495,961 株	23年3月期3Q	396,425,154 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報（その他）に関する事項	5
当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報	12
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	13
4. 参考資料	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間は、精機事業においては、半導体・液晶関連市場ともにメーカー各社の設備投資が引き続き堅調に推移しました。映像事業においては、コンパクトデジタルカメラ市場は縮小し、レンズ交換式デジタルカメラ市場では、タイの洪水が当社など一部メーカーの製品供給に影響を及ぼしました。また、インストルメンツ事業においては、バイオサイエンス関連では公共予算執行の見直しにより厳しい状況となり、産業機器関連では各分野の設備投資が伸び悩みました。

このような状況のなか、当社グループはタイの洪水被害からの復旧に全社を挙げて取り組むとともに拡販に努め、その結果、第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は7,016億67百万円、前年同期比498億88百万円（7.7%）の増加、営業利益は693億58百万円、前年同期比356億8百万円（105.5%）の増加、経常利益は761億81百万円、前年同期比405億9百万円（113.6%）の増加、四半期純利益は467億49百万円、前年同期比264億48百万円（130.3%）の増加となりました。

なお、タイの洪水被害に伴い、第3四半期連結累計期間に確定した損失を特別損失として109億4百万円、保険金収入を特別利益として5億円、それぞれ計上しております。

セグメント情報は次のとおりです。

精機事業では、半導体露光装置分野においては最先端のArF液浸スキャナーを中心に、液晶露光装置分野では高精細中小型ディスプレイ基板対応機種を中心にそれぞれ拡販に努め、また、収益構造改善の効果もあり、営業利益は前年同期比で大幅に改善しました。

映像事業では、コンパクトデジタルカメラは市場が縮小するなか過去最高の販売数量を達成し、レンズ交換式デジタルカメラはタイの洪水影響があったものの上期の好調や昨年10月に発売した「Nikon 1」が順調に推移したことにより、総じて前年同期比で増収増益となりました。また、洪水により昨年10月に操業を停止したデジタル一眼レフカメラ及び交換レンズの生産拠点Nikon (Thailand) Co., Ltd. の復旧と生産の平常化に努めました。

インストルメンツ事業では、バイオサイエンス事業は公共予算縮小などにより減収となり、産業機器事業は市況が減速するなか、前年同期並の売上げとなりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産の残高は、8,232億12百万円となり、前連結会計年度末に比べて66億96百万円減少しました。これは現金及び預金が310億44百万円減少したこと、及びたな卸資産が198億43百万円増加したことが主な要因です。

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は、4,134億34百万円となり、前連結会計年度末に比べて272億54百万円減少しました。これは支払手形及び買掛金が94億27百万円、退職給付信託への拠出により退職給付引当金が110億2百万円それぞれ減少したことが主な要因です。

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、4,097億77百万円となり、前連結会計年度末に比べて205億57百万円増加しました。これは円高の進展に伴い為替換算調整勘定が107億38百万円減少したものの、四半期純利益の計上により利益剰余金が350億91百万円増加したことが主な要因です。

当第3四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、174億3百万円の収入（前年同期は821億89百万円の収入）となりました。これは退職給付信託への拠出による退職給付引当金の減少108億16百万円、たな卸資産の増加267億64百万円及び前受金の減少202億54百万円があったものの、税金等調整前四半期純利益を655億58百万円計上したことが主な要因です。

投資活動によるキャッシュ・フローは、307億48百万円の支出（前年同期は162億55百万円の支出）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出215億44百万円が主な要因です。

財務活動によるキャッシュ・フローは、137億30百万円の支出（前年同期は170億3百万円の支出）となりました。これは、配当金の支払116億95百万円が主な要因です。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後につきましては、精機事業では、半導体・液晶関連ともにメーカー各社の設備投資抑制による来期の市況悪化が懸念されますが、期中の販売は堅調な推移を見込んでおり、また更なる収益構造の改善を図ります。インストルメンツ事業では、バイオサイエンス関連は公共予算執行の繰り延べの影響を受け、また産業機器関連も市況悪化により、いずれも厳しい状況が予想されます。また映像事業においては、レンズ交換式デジタルカメラ及びコンパクトデジタルカメラの堅調な販売が見込まれます。当社グループにおきましては、Nikon (Thailand) Co., Ltd. でのデジタル一眼レフカメラ及び交換レンズの一部機種の生産を想定より早い本年1月3日に再開しており、協力工場での代替生産などを含め、本年3月末には通常の生産量に戻す計画です。

以上の前提を踏まえ、通期の連結業績予想につきましては、ユーロにおける円高の進行を受けて為替前提レートを見直すものの、映像事業において第3四半期の実績が想定を上回ったことなどから、平成23年11月4日に公表した予想を下記のとおり修正いたします。

なお、タイ国の洪水被害に関して今後追加で発生が見込まれる特別損失は、Nikon (Thailand) Co., Ltd. における休業補償等であり、通期の連結業績予想に及ぼす影響は軽微であると考えております。また、固定資産及びたな卸資産の損失等に対して損害保険を付保していることから、今後確定する保険金が特別利益に計上されることで、これらの損失は補填されるものと考えております。
※第4四半期の為替レートにつきましては、1米ドル75円、1ユーロ100円を前提としております。

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	925,000	67,000	72,000	55,000	138.72
今回修正予想 (B)	925,000	72,000	80,000	55,000	138.72
増減額 (B-A)	—	5,000	8,000	—	—
増減率 (%)	—	7.5	11.1	—	—

2. サマリー情報（その他）に関する事項

当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	181,077	150,033
受取手形及び売掛金	123,077	118,927
商品及び製品	103,757	108,939
仕掛品	106,535	117,144
原材料及び貯蔵品	26,113	30,166
その他	57,758	63,055
貸倒引当金	△7,365	△4,411
流動資産合計	590,954	583,854
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	43,362	38,133
機械装置及び運搬具（純額）	34,003	33,195
土地	14,777	14,327
建設仮勘定	7,566	13,497
その他（純額）	19,306	18,852
有形固定資産合計	119,016	118,006
無形固定資産		
のれん	13,235	12,047
その他	26,237	26,982
無形固定資産合計	39,473	39,030
投資その他の資産		
投資有価証券	56,303	49,100
その他	24,422	33,410
貸倒引当金	△260	△189
投資その他の資産合計	80,465	82,321
固定資産合計	238,954	239,357
資産合計	829,909	823,212

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	171,735	162,308
短期借入金	16,732	13,850
未払法人税等	2,520	9,174
製品保証引当金	7,296	6,986
その他	144,009	131,759
流動負債合計	342,295	324,080
固定負債		
社債	40,000	40,000
長期借入金	24,700	27,400
退職給付引当金	14,951	3,948
資産除去債務	2,324	2,344
その他	16,417	15,660
固定負債合計	98,393	89,354
負債合計	440,689	413,434
純資産の部		
株主資本		
資本金	65,475	65,475
資本剰余金	80,711	80,711
利益剰余金	272,227	307,319
自己株式	△13,173	△13,077
株主資本合計	405,241	440,429
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,450	△1,350
繰延ヘッジ損益	△696	1,185
為替換算調整勘定	△20,201	△30,940
その他の包括利益累計額合計	△16,448	△31,104
新株予約権	427	452
純資産合計	389,220	409,777
負債純資産合計	829,909	823,212

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	651,779	701,667
売上原価	424,970	428,155
売上総利益	226,808	273,512
販売費及び一般管理費	193,059	204,153
営業利益	33,749	69,358
営業外収益		
受取利息	368	624
受取配当金	959	1,049
為替差益	2,648	3,798
持分法による投資利益	1,034	594
その他	2,424	2,631
営業外収益合計	7,434	8,698
営業外費用		
支払利息	677	788
その他	4,833	1,086
営業外費用合計	5,511	1,874
経常利益	35,672	76,181
特別利益		
固定資産売却益	42	139
投資有価証券売却益	24	20
受取保険金	—	500
特別利益合計	66	659
特別損失		
固定資産除却損	867	168
固定資産売却損	48	3
減損損失	—	0
投資有価証券売却損	28	0
投資有価証券評価損	4,255	206
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,073	—
災害による損失	—	10,904
特別損失合計	6,274	11,283
税金等調整前四半期純利益	29,465	65,558
法人税、住民税及び事業税	9,164	18,808
少数株主損益調整前四半期純利益	20,300	46,749
四半期純利益	20,300	46,749

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	20,300	46,749
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,115	△5,801
繰延ヘッジ損益	663	1,882
為替換算調整勘定	△8,670	△10,738
持分法適用会社に対する持分相当額	△440	0
その他の包括利益合計	△9,562	△14,656
四半期包括利益	10,738	32,093
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,738	32,093

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	29,465	65,558
減価償却費	25,055	23,794
減損損失	—	5,746
貸倒引当金の増減額(△は減少)	198	△2,391
製品保証引当金の増減額(△は減少)	987	23
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△1,553	△10,816
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	14	△606
受取利息及び受取配当金	△1,327	△1,674
持分法による投資損益(△は益)	△1,034	△594
支払利息	677	788
固定資産売却損益(△は益)	6	△135
固定資産除却損	867	168
投資有価証券売却損益(△は益)	4	△20
投資有価証券評価損益(△は益)	4,255	206
売上債権の増減額(△は増加)	△34,180	△5,493
たな卸資産の増減額(△は増加)	△25,830	△26,764
仕入債務の増減額(△は減少)	46,524	△6,978
前受金の増減額(△は減少)	21,616	△20,254
未払費用の増減額(△は減少)	16,795	5,336
その他	7,419	1,205
小計	89,962	27,097
利息及び配当金の受取額	1,327	1,913
利息の支払額	△823	△802
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△8,277	△10,805
営業活動によるキャッシュ・フロー	82,189	17,403
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△15,949	△21,544
有形固定資産の売却による収入	484	1,277
投資有価証券の取得による支出	△73	△789
投資有価証券の売却による収入	172	45
貸付金の増減額(△は増加)(純額)	△135	△939
収用補償金の受取額	2,317	—
その他	△3,069	△8,798
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,255	△30,748

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△850	△1,303
長期借入れによる収入	—	2,900
長期借入金の返済による支出	△10,420	△1,760
配当金の支払額	△3,382	△11,695
その他	△2,350	△1,871
財務活動によるキャッシュ・フロー	△17,003	△13,730
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6,570	△5,283
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	42,360	△32,359
現金及び現金同等物の期首残高	104,669	181,061
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	231	536
現金及び現金同等物の四半期末残高	147,261	149,238

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

前第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日至平成22年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	精機事業	映像事業	インストル メンツ事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	142,155	454,408	37,215	633,778	18,000	651,779	—	651,779
セグメント間の内部売上 高又は振替高	565	604	1,291	2,461	12,460	14,922	(14,922)	—
計	142,720	455,012	38,507	636,240	30,460	666,701	(14,922)	651,779
セグメント利益 又は損失(△)	△1,401	39,059	△5,761	31,896	1,870	33,767	(18)	33,749

(注1) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ガラス事業、カスタムプロダクツ事業等を含んでおります。

(注2) セグメント利益又は損失(△)の調整額には、セグメント間取引消去△18百万円が含まれております。

(注3) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(注4) 平成24年3月期第1四半期連結累計期間より、従来「その他」に含まれていた望遠鏡事業を「映像事業」へ移管しております。これに伴い、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の事業区分に基づいて作成しております。事業区分を変更した影響で、映像事業において、外部顧客への売上高は424百万円、セグメント間の内部売上高又は振替高は7百万円、セグメント利益は1,107百万円増加しております。

当第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	精機事業	映像事業	インストル メンツ事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	183,684	461,989	37,862	683,536	18,130	701,667	—	701,667
セグメント間の内部売上 高又は振替高	601	914	1,230	2,745	18,425	21,171	(21,171)	—
計	184,285	462,903	39,093	686,282	36,556	722,839	(21,171)	701,667
セグメント利益 又は損失（△）	32,127	51,208	△3,458	79,877	1,918	81,796	(12,437)	69,358

(注1) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ガラス事業、カスタムプロダクツ事業等を含んでおります。

(注2) セグメント利益又は損失（△）の調整額には、セグメント間取引消去623百万円及び全社費用△13,061百万円が含まれております。第1四半期連結累計期間より、本部部門に係る費用に関する業績管理方法を変更し、本部部門に係る費用のうち、従来は各セグメントに配賦されていた開発研究費、用益提供費等の一部につき、全社費用として管理する事になりました。この変更によるセグメント利益への影響額は、精機事業で4,459百万円、映像事業で7,230百万円、インストルメンツ事業で969百万円、その他で403百万円となっております。なお、各セグメントの売上高、連結売上高および連結営業利益に与える影響はありません。

(注3) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4. 参考資料

(比較第3四半期連結貸借対照表)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (平成23年12月31日)	増減
資産の部			
流動資産			
現金及び預金	181,077	150,033	△31,044
受取手形及び売掛金	123,077	118,927	△4,149
商品及び製品	103,757	108,939	5,182
仕掛品	106,535	117,144	10,608
原材料及び貯蔵品	26,113	30,166	4,052
その他	57,758	63,055	5,296
貸倒引当金	△7,365	△4,411	2,953
流動資産合計	590,954	583,854	△7,099
固定資産			
有形固定資産			
建物及び構築物（純額）	43,362	38,133	△5,229
機械装置及び運搬具（純額）	34,003	33,195	△808
土地	14,777	14,327	△450
建設仮勘定	7,566	13,497	5,931
その他（純額）	19,306	18,852	△453
有形固定資産合計	119,016	118,006	△1,010
無形固定資産			
のれん	13,235	12,047	△1,188
その他	26,237	26,982	744
無形固定資産合計	39,473	39,030	△443
投資その他の資産			
投資有価証券	56,303	49,100	△7,202
その他	24,422	33,410	8,987
貸倒引当金	△260	△189	71
投資その他の資産合計	80,465	82,321	1,856
固定資産合計	238,954	239,357	403
資産合計	829,909	823,212	△6,696

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (平成23年12月31日)	増減
負債の部			
流動負債			
支払手形及び買掛金	171,735	162,308	△9,427
短期借入金	16,732	13,850	△2,881
未払法人税等	2,520	9,174	6,654
製品保証引当金	7,296	6,986	△310
その他	144,009	131,759	△12,250
流動負債合計	342,295	324,080	△18,214
固定負債			
社債	40,000	40,000	—
長期借入金	24,700	27,400	2,700
退職給付引当金	14,951	3,948	△11,002
資産除去債務	2,324	2,344	20
その他	16,417	15,660	△757
固定負債合計	98,393	89,354	△9,039
負債合計	440,689	413,434	△27,254
純資産の部			
株主資本			
資本金	65,475	65,475	—
資本剰余金	80,711	80,711	—
利益剰余金	272,227	307,319	35,091
自己株式	△13,173	△13,077	96
株主資本合計	405,241	440,429	35,188
その他の包括利益累計額			
その他有価証券評価差額金	4,450	△1,350	△5,800
繰延ヘッジ損益	△696	1,185	1,882
為替換算調整勘定	△20,201	△30,940	△10,738
その他の包括利益累計額合計	△16,448	△31,104	△14,656
新株予約権	427	452	25
純資産合計	389,220	409,777	20,557
負債純資産合計	829,909	823,212	△6,696

「参考資料」

(比較第3四半期連結損益計算書)

	前第3四半期 連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)		増 減 金額 (百万円)
	金額 (百万円)	百分比	金額 (百万円)	百分比	
		%		%	
売上高	651,779	100.0	701,667	100.0	49,888
売上原価	424,970	65.2	428,155	61.0	3,185
売上総利益	226,808	34.8	273,512	39.0	46,703
販売費及び一般管理費	193,059	29.6	204,153	29.1	11,094
営業利益	33,749	5.2	69,358	9.9	35,608
営業外収益					
受取利息	368		624		256
受取配当金	959		1,049		90
為替差益	2,648		3,798		1,150
持分法による投資利益	1,034		594		△439
その他	2,424		2,631		206
営業外収益合計	7,434	1.1	8,698	1.2	1,263
営業外費用					
支払利息	677		788		111
その他	4,833		1,086		△3,747
営業外費用合計	5,511	0.8	1,874	0.3	△3,636
経常利益	35,672	5.5	76,181	10.9	40,509
特別利益					
固定資産売却益	42		139		96
投資有価証券売却益	24		20		△3
受取保険金	—		500		500
特別利益合計	66	0.0	659	0.1	593
特別損失					
固定資産除却損	867		168		△699
固定資産売却損	48		3		△45
減損損失	—		0		0
投資有価証券売却損	28		0		△28
投資有価証券評価損	4,255		206		△4,049
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,073		—		△1,073
災害による損失	—		10,904		10,904
特別損失合計	6,274	1.0	11,283	1.6	5,009
税金等調整前四半期純利益	29,465	4.5	65,558	9.3	36,093
法人税、住民税及び事業税	9,164		18,808		9,644
少数株主損益調整前四半期純利益	20,300	3.1	46,749	6.7	26,448
四半期純利益	20,300	3.1	46,749	6.7	26,448